

伊丹市長 宛



(特別徴収義務者)	住所 (所在地)	
	氏名 (名称及び代表者氏名)	印
	連絡先(電話番号・法人の場合は部署名等)	

※申請者が法人である場合には、その代表者の住所、氏名を併せて記入するほか、印鑑は代表取締役印(丸印・会社設立の際に法務局に登録した印鑑)を押印してください

徴収猶予申請書

次のとおり徴収猶予の申請をします。

未納金額	宛名番号	税目	賦課年度	対象年度	期別(月)	本税額	督促手数料	延滞金 (法律による金額)	納期限	
							円	円	円	・
							円	円	円	・
							円	円	円	・
							円	円	円	・
	合 計(法律による金額)						A 円	B 円	C 円	・
A+B+C		D				Dのうち、徴収猶予を受けようとする金額				円

猶予を希望する期間 年 月 日 から 年 月 日 まで

該当条文	<input type="checkbox"/> (地方税法第15条第1項第1号) 震災、風水害、火災その他の災害又は盗難	<input type="checkbox"/> (地方税法第15条第1項第4号) 事業につき著しい損失を受けた
	<input type="checkbox"/> (地方税法第15条第1項第2号) 納税者又は納税者と生計を一にする親族の病気・負傷	<input type="checkbox"/> (地方税法第15条第1項第5号) 第1項第()号に類似する事実があった
	<input type="checkbox"/> (地方税法第15条第1項第3号) 事業の廃止又は休止	<input type="checkbox"/> (地方税法第15条第2項)法定納期限から1年を経過した日以後に納付すべき税額が確定した。

徴収猶予を受けようとする市税等の納付計画	回数	分割納付期限 (年 月 日)	納付金額	猶予該当事実の詳細
	1	・	円	※法定納期限から1年を経過した日以後に納付すべき税額が確定した場合は記入不要
	2	・	円	
	3	・	円	
	4	・	円	
	5	・	円	
	6	・	円	
	7	・	円	
	8	・	円	
	9	・	円	
	10	・	円	
	11	・	円	一時に納付することができない事情の詳細
	12	・	円	担保
合計			円	「有」の場合は担保財産の詳細、「無」の場合は提供できない特別の事情を記入

※審査の結果、徴収猶予が許可された場合、延滞金の全部又は一部が免除となりますが、一部免除後の追加発生分の延滞金については納付の必要があります。

添付する書類欄(猶予を受けようとする金額及び期間によって異なります)	
100万円以上且つ3ヶ月以上の場合	左記以外
<input type="checkbox"/> 財産収支状況書	<input type="checkbox"/> 財産収支状況書
<input type="checkbox"/> 各財産の状況が分かる資料	<input type="checkbox"/> 各財産の状況が分かる資料
<input type="checkbox"/> 猶予該当事実証明書類	<input type="checkbox"/> 猶予該当事実証明書類
<input type="checkbox"/> 担保関係書類	

法定納期限から1年を経過した日以後に納付すべき税額が確定した場合は「猶予該当事実証明書」の提出は不要です。